

(第 52 号)

The School Health (No. 52)

昭和 39 年 5 月 30 日 発行
(隔月 1 回 1 日 発行)

発行 日本学校保健会

栗山 重信

東京都渋谷区西久保

-10 3785

電 話(501) 9974

座東京 987

印 刷 所 伊 東 進 步 堂

領価1部15円(送料共)

学校保健

財團法人 日本學校保健基金會報

昭和三十二年に、理事長であつた岩原拓氏がなくなられ、それ以来副会長を欠いていたのが、今回、七年目に副会長の選任を見るようになりました。

本会史上特筆すべき副会長三氏の選任

これは本会の歴史上特筆されるべきことかと考えられます。したがつて本会としては副会長の任務という点についても新たな構想をもつて、本会事業の発展のために考えられなければならない、と私は思うのです。

また今回は、理事長・常務理事も選任され、本会の役員陣が、面目を一新すると同時に、非常に強化されたわけで、今後の本会の発展に寄与されることが大きいことを思うときまことにご同慶にたえない次第であります。

○関としては、会報の「学校保健」があるのだから、会報部に對してもその面の活動を期待したい。なお、本会に未加盟の県が現在九県あるが、それらの各県が全部加盟されて、眞に全国を打つて一丸とした会になる日の一日も早く來ることを念願してやまない。

日本学校保健会の 会長談

新役員選任にあたって

信 重 山 粟 長 會



第52号 目次

- ◆ 本会の新役員選任にあたつて
 - ◆ 学校保健主事と問題点
 - ◆ 本会主要役員の新陣容
 - ◆ 理事長就任にあたつて
 - ◆ 学校環境衛生基準答申案成る
 - ◆ 学校保健分科審議会委員
 - ◆ 基準案の速やかな実施に期待
 - ◆ 郷土の環境衛生作文（中学生）
 - ◆ 学校保健発達史（二）
 - ◆ 第18回全国学校保健大会要領
 - ◆ 学校医研修会の開催 ◆ 学校保健用品の推せん ◆ 編集コーナー

I 経過

「学校環境衛生の基準について」は、昭和36年3月14日付け昭和35年度諮問第2号によつて、文部大臣から保健体育審議会に諮問された。同

日、保健体育審議会総会（以下「総会」という）は、その審議を学校保健分科審議会（以下「分科審議会」という）に付託した。

分科審議会は、昭和36年9月21日の総会に、審議内容が広範かつ専門にわたるので、環境衛生各分野の専門家25名を臨時委員に加えること、2部会（下掲参照）を構成して検査方法、その判定基準等について審議をすすめることの審議要項を提出し、これに基づいて審議を進めた。その後、昭和38年3月30日および昭和39年2月1日の総会に中間報告を出し、これに基づいて審議を進められた。

3、この基準は、定期検査と日常検査の二つの面から作成されている。すなわち、技術的専門的な定期検査は学校医の協力のもとに学校薬剤師である非常勤職員が主としてあるが、学校環境衛生の維持のために、教職員および児童生徒による学校の全体活動が必要であり、このため簡単な日常検査を重視し、この面の基準を含めるとした。

4、この基準は技術的な面を多く含んでおり、基準の実施にあたっては、これらの点について適當及していない。基準の実施にあたっては、これらの点について適當な配慮と指導を行なうことが必

行なつているが、この間延44回の部会と、各部会と分科審議会委員との合同会議を6回、計50回の会議を開催して、慎重に審議を行なつてきた。

II 方針

学校環境衛生の基準を作成するにあたつては、次のような観点にたつて審議を行なつた。

1、学校における環境衛生としては、健康上および教育上どうあるべきか（判定基準）の検討を重点とした。そのためには、検査時期と検査方法を項目ごとに一定する必要がある。そのためには、これらについても基準を作成することとした。

2、この基準にとりあげた項目は、全国の小学校、中学校および高等学校等のすべてを通じて、学校環境衛生上共通的に考えなければならない事項に限つた。したがつて地域的に偏在する特殊な事項は、審議の対象外とした。

学校保健分科審議会委員

(敬称略)

○第一部会

△照明▽小木曾定彰（東京大学工学部教授）蒲山久夫（東京都立豊島病院眼科部長）△空氣▽勝木新次（明治生命厚生事業団体力医学研究所長）菅野三郎（神奈川県衛生研究所化学部長）鯉沼祐吾（名古屋大学名誉教授）三雲隆三郎（東京薬科大学教授）△換氣▽佐藤鑑（国立横浜大

音

△学

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△飲料水▽相沢金吾（日本水道協会技術部長）岩戸武雄（国立公衆衛生院衛生工学部室長）△食品衛生▽川城巖治（東京衛生試験所食品部長）河端俊

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

学 校 環 境

一審議経過および

(1) 学校環境衛生の基準の内容の概要
 (2) 照度および照明環境
 (3) 教室の自然換気
 (4) 教室の空気
 (5) 机、腰掛の整備
 (6) 黒板の管理
 (7) 飲料水の管理
 (8) 水飲み、手洗い場の管理
 (9) 足洗い場の管理

学校環境衛生の基準の内容の概要は次のとおりである。
 (1) 照度および照明環境
 教室の学習に必要な照度をじゅうぶんにすることをねらいとし、10月の晴天時において、一般教室は最小照度を150~300ルクス以上とし、黒板面は300~700ルクス以上とした。天候のいかんを問わず、机上面の最小照度は200ルクス以上必要であるとした。

(2) 騒音環境および騒音レベル
 教室は、校内外の騒音によって学習に障害を受けないようにすることをねらいとし、教室内の騒音レベルは、窓を閉じているときは中央値50ホン以下、窓を開けていたときは中央値55ホン以下とした。

(3) 水飲み、手洗い場は、その使用が衛生的に行なわれることをねらいとし、水栓数は児童生徒数50人にについて3個以上必要であるとした。

(4) 学校給食の食品衛生
 学校給食による食中毒、伝染病の発生を防ぐことをねらいとし、衛生的に行なわれることをねらいとし、給食施設の衛生的な基準を示し、さらに給食用設備およびその取扱い状況、給食従事者の衛生管理状況、食品の鑑別について、毎給食日に給食管理者が日常検査表に記した。

(5) 机、腰掛の整備
 机、腰掛を児童生徒の身体に適合させることをねらいとし、適合基準として机上面の高さは、
 坐高 + 下腰 + 腰掛の高さは下腿長を示した。

(6) 黒板の管理
 黒板に書かれた文字がみえ易いことをねらいとし、黒板の色彩の変化および摩滅を重点として限度を示した。

(7) 飲料水の管理
 飲料水が病原生物その他により汚染されることを防ぐことをねらいとし、水質と施設設備にわけて示した。飲料水は常時残留塩素が0.1ppm以上含まれるよう塩素消毒を行なうこととし、水質は水道法の規定に準拠して基準を示した。

(8) 水飲み、手洗い場は、その使用が衛生的に行なわれることをねらいとし、清掃が適確に行なわれ、児童生徒の清潔について手、足など具体的な内容を示した。

(9) 足洗い場の管理
 水泳プールを衛生的に管理する

ことをねらいとし、足洗い、シャワー、腰洗い等の設備をそなえることとし、消毒方法について示した。

(10) 便所の管理
 便所を衛生的に維持することをねらいとし、望ましい構造、形式を水洗式とし、便器数の基準等を示し、また、戸びらのとっ手を毎日1回以上クレゾール石けん液で消毒することとした。

(11) ごみの処理
 ちゅうかい処理を衛生的にすることをねらいとし、雑かいの処理回数は週2回以上、ちゅうかいは原則として毎日処理することとした。また、処理方法は収集によらない場合は焼却することが望ましいものとした。

(12) ネズミ、ハエ、カ、ゴキブリの生息
 学校内のネズミ、ハエ、カ、ゴキブリを完全に駆除することをねらいとし、それらの生息がみられたならば、児童生徒に害のない方法で駆除することとした。

(13) 学校の清潔
 校地、校舎および児童生徒の消潔を保つことをねらいとし、清掃が適確に行なわれ、児童生徒の清潔について手、足など具体的な内容を示した。

(14) 学校給食の食品衛生
 学校給食による食中毒、伝染病の発生を防ぐことをねらいとし、衛生的に行なわれることをねらいとし、清掃が適確に行なわれ、児童生徒の清潔について手、足など具体的な内容を示した。

(15) 水泳プールの管理
 水泳プールを衛生的に管理することをねらいとし、足洗い、シャワー、腰洗い等の設備をそなえることとし、消毒方法について示した。

(3) 教室の自然換気
 冬期の教室の換気をよくすることをねらいとし、採暖前に換気回数を測定し、小学校においては換気回数2.5回以上必要であるとした。

(4) 教室の空気
 教室の空気条件を快適にすることをねらいとし、温熱については学習作業に好適な条件および許容限界を示すとともに、健康に障害を与える空気汚染の許容限界を示した。

(5) 机、腰掛の整備
 机、腰掛けを児童生徒の身体に適合させることをねらいとし、適合基準として机上面の高さは、
 坐高 + 下腰 + 腰掛けの高さは下腿長を示した。

(6) 黒板の管理
 黒板に書かれた文字がみえ易いことをねらいとし、黒板の色彩の変化および摩滅を重点として限度を示した。

(7) 飲料水の管理
 飲料水が病原生物その他により汚染されることを防ぐことをねらいとし、水質と施設設備にわけて示した。飲料水は常時残留塩素が0.1ppm以上含まれるよう塩素消毒を行なうこととし、水質は水道法の規定に準拠して基準を示した。

(8) 水飲み、手洗い場の管理
 水飲み、手洗い場は、その使用が衛生的に行なわれることをねらいとし、清掃が適確に行なわれ、児童生徒の清潔について手、足など具体的な内容を示した。

(9) 足洗い場の管理
 足洗い場はその使用が衛生的に維持することをねらいとし、その構造、大きさおよび配置状況等について示した。

(10) 便所の管理
 便所を衛生的に維持することをねらいとし、望ましい構造、形式を水洗式とし、便器数の基準等を示し、また、戸びらのとっ手を毎日1回以上クレゾール石けん液で消毒することとした。

(11) ごみの処理
 ちゅうかい処理を衛生的にすることをねらいとし、雑かいの処理回数は週2回以上、ちゅうかいは原則として毎日処理することとした。また、処理方法は収集によらない場合は焼却することが望ましいものとした。

(12) ネズミ、ハエ、カ、ゴキブリの生息
 学校内のネズミ、ハエ、カ、ゴキブリを完全に駆除することをねらいとし、それらの生息がみられたならば、児童生徒に害のない方法で駆除することとした。

(13) 学校の清潔
 校地、校舎および児童生徒の消潔を保つことをねらいとし、清掃が適確に行なわれ、児童生徒の清潔について手、足など具体的な内容を示した。

(14) 学校給食の食品衛生
 学校給食による食中毒、伝染病の発生を防ぐことをねらいとし、衛生的に行なわれることをねらいとし、清掃が適確に行なわれ、児童生徒の清潔について手、足など具体的な内容を示した。

(15) 水泳プールの管理
 水泳プールを衛生的に管理することをねらいとし、足洗い、シャワー、腰洗い等の設備をそなえることとし、消毒方法について示した。



すみれマークがシンボル

製薬メーカー初の一級製品

生理相談券つき(新しい紙綿)



エヌ・エー・ナップキン

総用袋入り(薄手30枚)・化粧箱入り(薄手7枚・厚手8枚組合せ)各100円

その日、Aさんは学校で急に倒れて意識を失なった。何時間か後に気のついたAさんは放課後の教室で病気になつたちゆが、おかげで、もう一度僕の頭に残つた病気は治りやせん、いつどこで事故を起すやら、もう一生懸命みんなのまわりをきれいにする仕事に精出しとくんだ』『私は感動して涙が出そうだつた。

Aさんは、これまで学校の美化に異常なくらい熱心で、毎日放課後の教室の掃除見廻りはおろか、掃除道具やごみ箱の修理をしたり、日曜日の雑巾を全部ひとりで洗つてかわか

したり、さらに最近は毎朝早く来て

鳥取県国府町立邑法第一中学校三年林野ちづる

しかし現実には、このAさんはみんなから單なる掃除気狂い、調子も

といわれて陰でバカ扱いさえされた。

進んで協力しようとする者

はほとんどいなかつた。確かにAさんは変つていた。でも単なる見栄や物好きでは、ここまでAさんの努力は生れるものではない。小学校が同じでAさんと親しくしていた私はなせ、もっとみんなが素直な気持ちをさしのべてやらないのかと、内心やきもきしていただつた。

Aさんの学校美化の奉仕はその後ずっと続けられた。Aさんが自分の運命と対決して命がけで掃除してい

るような気がして、私は頭が下る

同時に、こうしてはおられない何物

でもAさんのあとに続きたい……。

しかし、良い事は決してひとりぼ

つちではなかつたのだ。ふと私が親

しい友達に話したことから、たちまち三、四人の同志ができた。みんな

心の中ではAさんの気持をわかつて

いてくれたのだ。Aさんに統

う」という声がささやかれて、一人

が一人の同志をふやし、波紋のよう

に少しずつ拡がつていつた。そして

今はもう三十人をこえる仲間が床に

おちているごみをポイと捨う。Aさん

といっしょに放課後の床をふく。

みぞをさらう。ついにこの間の全校

弁論会で親友のMさんがAさんに

続こうと熱弁をもつて訴えた。

Aさんに続こうそしてこのこ

とがいつか拍手をもつて生徒会のス

ローガンとして取り上げられる日も

近いだろう。一千の協力で磨かれた

この頃では決つて真夜中に発作が

騒ぎ出し『四日市喘息』と言うこと

も聞かれるようになつた。

この頃では決つて真夜中に発作が

起る。すると、とたんに家中が大騒

動になり、母はおろおろ泣いてほく

の背中をさすつてくれる。『お母さ

ん、済みません』とどんなに心に思

つても息苦しく、ふとんにしがみ付

くだけだ。この死ぬほどのかしこみが

治療ないと、父が二キロばかり西の方へ、オートバイで連れていく

れる。この時、親のありがたさを骨

身に感じる。

『秀樹、引越さん、いよいよあか

んな』という父のため息を何度も耳

にした。今までに病院通いや薬代で

いく分でも解るほくには両親に詫び

る言葉もない。

学校の飲用水消毒に！

日本学校保健会推奨品

オーヤ式飲用水滅菌機B-35型

法定代用消毒薬



株式会社オーヤラックス
東京都千代田区神田和泉町2番地6
電話(866) 1646・2387 (851) 9396
大阪支店(541) 6780 札幌支店(3) 0815

優れた品質とアフターサービスで定評のある(株)オーヤラックスが特に学校向に設計製作した飲用水滅菌機B-35型を発売しました。

確実・安全・簡単そして廉価に消毒出来るオーヤラックスとB-35型で学童の健康をお守り下さい。

飲用水の消毒について御質問がありましたら御申越下さい。お待ちします。

カタログ進呈

綜合ビタミン・ミネラル剤

ポポン-S

シオノギ製薬



田村森次 学校保健癡達史

文部省学校衛生官の復活
大正時代になると、学校衛生振興の機運も次第に上昇してきた。すなわち文部省においても、大正2年6月、訓令をもつて分課規程を改正し普通学務局第二課において学校衛生に関する事と、学校医に関する事を掌ることにし、翌3年4月には文部省督学官及び文部省視察委員学校視察規定中に学校衛生の状況の項を加えられた。
次いで機到り、同5年、文部省学校衛生官の復活となり、當時大阪衛生試験所長であつた北豊重博士が来任してその職に就いて普通学務局第五課長を命ぜられ、学校医に関する事と、身体検査統計に關すること、その他学校衛生に關する事務を分掌することになり、文部委員15名をもつて組織、文部大臣の諮問に答え、漸次学校衛生に関する規程も改正せられることになった。

一方、学校衛生の内容を充実し、その振興を図るため、毎年全国の学校医その他学校衛生関係者を招集して、いわゆる文部省学校衛生講習会を開催した。

学校衛生振興改善の建議

—学校衛生の振興改善

政府は学校衛生を振興改善する為に相当の施設を為すべし
右建議す

理由書 学校衛生殊に

学校衛生殊に小学校に於ける衛生的施設にして不完全ならんか直ちに第二国民たる児童の体育及知育に一大欠陥を生じ将来国運の發展を阻害し遂に國家の命脈に關するの虞なしとせず故に政府は速に学校衛生の施設改善を施すの必要あり

提出者 山田永俊
木逸郎、宜保成晴、大林森次郎
岩崎宗茂助

賛成者 波多野承五郎、津野田是重、外三十七名

道府県学校衛生主事の設置

各地方においても学校衛生の重要性を認め、各道府県に学校衛生主事

(昭和13年学校衛生技師職員制により委任官待遇の職員となる)を設置

し、学校衛生の指導督励に努めるようになり、文部省は毎年一回これら

の技師を招集して全国学校衛生技師会議を開催して、文部大臣の諮問事項を審議し、その答申をまとめて大

市当局もこの公害について対策打つていて下さるようだが、満足状態では決してない。遠足に行つたが、煙つて見えないことがあつたと決して体によいことではないだろう。今年の梅雨時、学校の廊下で亞硫酸ガスの量が人体容量を超していき、呼吸器を侵されるのだと聞かされたと、時間を見つけて起るほどの発作も工場からのガスと何か関連があるのではないかと疑うのである。最近、県が公害パトカーを設け汚染調査を始めたが、その車が工場の中へ入れないと聞いて何か割り切れないと気が持だ。事情はあるのだろうが、よい環境を作るために工場の側も地区も一体になつて、有害なものが出来るのか出ないのか、穏やかな気持はつきりして欲しいと思う。

若々しい工業都市の産業の前進のしるとして、日夜燃え続ける石油の炎を消して下さいとは決して言えない。しかし、アメリカの町のように『青空を取り戻して』と、ほくほく心の底から叫ぶ。

大に地境、第18回、11月7・8・9日、於・石川県金沢市

全国学校保健大会

本年度（第18回）の全国学校保健大会は、来る11月7・8・9日の3日間石川県金沢市において開催されるとなり、その大会要領が次ぎのとおり決まった。

主催：文部省・日本学校保健会・石川県教委・石川県学校保健会・金沢市教委・金沢市学校保健会

参加者：小・中高・特殊教育諸校幼稚園の校（園）長・保健主任・養護教諭・一般職員学校医・学校歯科医・学校薬剤師・教委の学校保健、学校安全関係職員関係団体の役職員PTA他関係者・その他教委において適当と認める者

主な行事内容：(1)表彰式（学校保健関係功労者表彰り記念品を贈呈）(2)全体協議（参加者全員の協議）(3)分科・班別研究（学校保健計画と組織活動、保健教育、保健管理、環境衛生、学校安全、精神衛生、へき地教育、特殊教育に関し、領域班別に研究協議を行なう）

（なお日本学校保健会評議員会は、大会前日、金沢市観光会館で行なう）

大会日程は下掲のとおりである。

全国学校保健大会

第18回 全国学校保健大会日程

時刻	9	10	11	12	1	2	3	4	5
期日									
11月6日 (金)		受付	日本学校保健会議	員会		受付	全体会員	運営委員会	受付
11月7日 (土)	受付	開会式	表彰	全協議会	休憩(移動)	分科総会	班別研究		
11月8日 (日)		班別研究		休憩	班別研究		分科総会		
11月9日 (月)	全体会議	特別講演	閉会式		視察				

してあるが、続々申込みはあるが、まだ全体からみればその数は少く、特に今後のご協力をお願いしたい。団体申込みのほか個人申込みも歓迎している。

◇研究・随想原稿、地方だよりを本誌を各位の発表機関と考えられてどんどん原稿をお寄せ頂きたい。研究は四百字詰10枚以内、随想等は5枚以内、地方だよりはなるべく2~3枚程度。(たて書きのこと)掲載文に對しては薄謝を呈します。

◇次号発行 本号は原稿待ち等のため大へんおくれましたが、次号の第53号は来る7月中には必ず発行する予定。ご了承を願います。



◇本誌の配布徹底化にご協力を
本誌は50号の記念号発行を機会に
大方各位の協力を仰いで配布の徹底
化を目指してある。本誌として
は、現在全国の公立小・中・高校全
部に配布しているが、学校医・学校
歯科医・学校薬剤師全員にも、もれ
なく配布することを目途としており
ひいては全国の私立諸校にもという
のが最終のねらいである。学校方面
への配布は、もっぱら各地方学校保
健会の手を煩わし、さぞや大へんな
お骨折りだろうと、そのご協力に深く
感謝している。各学校で配布もれ
の場合は、地方学校保健会なり本会

学校保健用品の推せん

本会は、本会学校保健用品推せん規定により去る、4月30日付で次の三品目に推せん状を交付した。

日本マシン工業株式会社
品目 スラローズマシン
(生理用ナップキン自動販売機)
1、形状及び材質 縦43cm、横20cm
奥行18cm、ナップキン22枚入りの超
小型、材質は磨鋼板。2kgで堅牢。
2、構造上の特長 (8件につき特許
申請中) ①硬貨の選別装置が精巧
であり、選別力優秀正確、誤りを
おかすことはない。②品数及び品
切れを表示する装置があり、品切
れの際は硬貨を受け入れない。③
上下の二重鍵装置。
3、その他 ①本機使用のナップキン
はすべて紙の包装紙によるため汚
物缶等備付けの要なく、水洗便所
に故障も起きない。②V型 ナップ
キン4枚入りのものもある。
4、価格 (学校渡し) SM型 (22枚
入り) 八、八〇〇円、V型 (44枚
入り) 一、五〇〇円
二、福岡県久留米市合川町二一二七
三原機工株式会社
品目 K M式学童イス (更新)
机もイスも上下自由可能、前回推
せん後改良を加えて上下が楽々と
なめらかに行われるようになり、
採用校も激増している。(詳細は
本誌50号参照)
三、東京都板橋区本町二〇
株式会社アール・エヌ・ケイ商会
品目 ローズクイン印生理帶
(更新——詳細は本誌号50参照)

〈生理〉のことなら安心して勉学に体育に励んで下さい

生理用ナプキン自動販売機

特長 3ヶ年の製造経験により

- 完全な硬貨選別装置
 - 品数、売り切れの表示装置
 - 二重鍵装置
 - 超小型 高480mm×横200mm×奥1180mm



スラローズマシンSM型登場。／

オフキン許容数..... 22枚

營核面格..... 8,800

取付け及びアフターサービスは全国主要地の代理店にて承ります。

東京都港區麻布新堀町2 電(452)8601~3